

‘陽のあたる場所’
ル・ソラリオン葛飾

～「仁」それは親愛をもって接するところ。
生涯を通してあなたと寄り添うこと。～

発刊: 令和3年11月15日

11月号(第170号)

発行: 社会福祉法人

敬仁会

ル・ソラリオン葛飾



〒125-0062

東京都葛飾区青戸4-16-7

TEL:03-3601-3711

FAX:03-3601-3716

11月号

2階ショートステイ カレンダー作り



ショートステイのレクリエーションで、毎月カレンダー作りを行っています。その月に合った題材で、蓮の花、カエル、お祭りと花火など、色々なカレンダーを作成しました。

やきたて!! スイ〜トポテト作り



3階はスイートポテト作りをしました。オープンで焼いている時、いい香りがしていました。皆様、出来立てを美味しく召し上がってられました。

フルーツパフェ作り デイ



フルーツパフェ作り デイ

食欲の秋です。たくさんのおいしそうな果物が店頭には並ぶようになりました。その果物とヨーグルトを使って、ヘルシーなパフェを作りました。今回はイチゴにメロン、キュウイ、バナナ。利用者の皆さんが果物を切り、盛り付けをし、おいしくいただきました。



5階 ハロウィーン衣装



お天気の良い日は、施設の敷地内でお散歩を楽しんでいます。
金木犀の花が綺麗に咲いていました。
また、フロア内では、ハロウィーンの壁面飾りをしました。
みんなで衣装をして施設内行事を楽しんで頂いています。

6階 芋羊羹作り



6階では屋上菜園で採れたサツマイモを使い芋羊羹を作りました。サツマイモをつぶしてもらったところから始め「なかなか力があるね。」と皆さん協力してくださいました。

15時のおやつの際には「美味しいね。季節の物を食べるといいね。」と聞かれ、皆さまとても満足されていました。

ビニール越しでの対面面会を再開しました。



先月のお手紙でお知らせしましたが、10月20日よりビニールハウスを使用した、対面での面会を再開いたしました。感染予防のため、ご家族に室内に設置したビニールハウスに入っただき、部分的に透明度の高いビニールを使用し、ビニール越しでの面会となりますが、久しぶりのご家族の姿に皆様喜びもひとしおのご様子でした。今後も感染状況を見ながらの実施となり、ワクチン接種の確認や、一日の枠がどうしても限られてしまうことなど、まだまだ制約のある中での実施となりますが、大切なご家族様との時間を少しでも持つて頂ければと思っています。



新入職員紹介

リレーコラム

4階に配属になりました清水純子と申します。

多肉植物がマイブームで休みにはベランダで水やりをしたり、寄せ植えを楽しんでいます。

体力勝負の仕事だと思うので体調管理を怠らず、これから長く働いていきたいと考えております。よろしくお願い致します。



4階 ケアワーカー
清水 純子



コロナ禍になり早2年。

自粛生活の楽しみは、自宅リビングに置かれている、オブジェ化したCD用ターンテーブル+ミキサーを使用して音楽を聴くことである。

今や携帯で国内外のありとあらゆる音楽を聴くことができるが、CDを改めて聞きなおすと、行けなかったフェスを思い出したり、掃除、洗濯が捗るなど、意外と楽しめている自分がいる。

来月は好きだった映画の劇中に登場するバンドが1日限りのLive配信をするので、ワクワクしながら心待ちにしている。

今年の秋は音楽の秋になりそうだ。



5階 ケアワーカー
入江 さやか

かつしか大人のアートフェア ～第56回葛飾区高齢者作品展～

今年も毎年恒例となっている、葛飾区高齢者作品展に、特養、デイサービス、ケアハウスから数名の方が出展されました。

10月15日～10月17日かつしかシンフォニーヒルズギャラリーに展示されました。感染予防の為、皆さんと見に行くことは出来ませんでした。職員が代表で会場に行き、沢山写真を撮り皆さんに見て頂きました。



編集後記

11月となり、年末が近づいてきています。今年一年も、長いようであったという間でした。

来年はコロナが発生してから3年となります。ここまで長引くとは、当時思いもせませんでした。来年こそは、旅行に行ったり友人と食事に行ったりできる日常が戻ってきてほしいものです。

今年の冬は例年より寒くなりそうだとの事です。皆さんも風邪などひかない様、体調に気をつけながら、残り少ない一年を過ごしていきましょう。

(S・A)